

高岡を「歴史都市」認定

県内初



計画期間は本年度から10年間。歴史文化資産を保存・活用する重点区域として、国宝・瑞龍寺や伝統的建造物群保存地区・山町筋などを含む「旧高岡町往来地区」(308軒)と、国重要文化財・勝興寺を含む「伏木・吉久地区」(139軒)を設定している。

国の補助金や交付金を受け、瑞龍寺法堂や禅堂の屋根修理をはじめ、勝興寺大広間や市指定文化財などの保存修理、国登録有形文化財・市伏木気象資料館の望楼復元、山町筋周辺や福岡地域の旧北陸道での道路舗装、前田家関連史跡調査といった計28事業を進める。

歴史まちづくり法は、地域の歴史や伝統を生かしたまちづくりをサポートするのが狙い。自治体が策定した計画が国の認定を受けると、文化財の補修や景観を向上させる事業などに財政的な支援が得られる。

小泉政務官(左)から認定証を受け取る高橋高岡市長(東京・霞が関の国交省)

御車山会館など整備

高岡市は8日、県内の自治体で初めて歴史まちづくり法に基づき「歴史都市」となった。同市が策定した歴史的風致維持向上計画が、国の認定を受けた。高橋高岡市長は同日、東京・霞が関の国土交通省で、小泉俊明政務官から認定証を受け取った。2014年度の北陸新幹線開業をにらみ、国の補助金などを活用して、新高岡駅と瑞龍寺を結ぶ道路の整備や、山町筋での高岡御車山会館建設といった事業を加速させる。

【26面に関連記事】

この日は高岡市のほか、神奈川県小田原、長野県松本、埼玉県川越の3市も認定を受けた。これで認定都市は、石川県金沢市、岐阜県高山市などを含めて全国で計26市町となった。

国交省で認定証を受けた市長は「市民には地元の歴史と文化の深さに誇りを持ってほしい。多くの観光客に訪れてもらえるよう、高岡の魅力発信に努めたい」と語った。高岡市は、万葉歌人で越中国守を務めた大伴家持ゆかりの地で、1609(慶長14)年に加賀藩2代藩主・前田利長が開き、2009年に開町400年を迎えた。歴史と伝統を生かしたまちづくりを進めるため、市は昨年10月、学識経験者を交えた「歴史まちづくり協議会」を設置。歴史的風致維持向上計画をまとめ、ことし5月に国土交通相に提出した。

首相月内退陣へ圧力

「首相月内退陣論」と思わぬ」と早期退陣論に対抗した。民主党の安住淳国対委員長も国会内で記者団に「公債法案が通らない限り、次の展開は考えられない」と

きる」と述べ、民主、自民国民生活へのため11年度税

復興提言素案ポイント

●復興財源として国債を発行する場合、「基幹税」の増税で償還

政府の東大構想会議(真防衛大学校言葉案が8日興財源として場合に所得、頭に「基幹税増税で償還す

増復

民主党と自3党は8日、制改正法案の期限切れとなや寄付税制拡

一部3

とやまの天気

きょう 西の風 晴屋前から時々曇所により雨

砺波	高岡	富山	魚津
2717	2917	3017	2617
10%	6時9時12時	10%	